

宮崎神宮大祭 神武天皇崩御 2600 年記念特別イベント等について

平成 28 年度 宮崎神宮大祭について

【御神幸行列および神賑行列】

日 時：10月29日（土）・30日（日） 両日とも 13時～16時

場 所：10月29日（土） 宮崎神宮～橋通り～大淀御旅所（約5km）

10月30日（日） 大淀御旅所～橋通り～宮崎神宮（同上）

【神武さま広場】

日 時：10月29日（土） 17時45分～21時

場 所：高千穂通り（歩行者天国）

1. パレードについて

●「神々のパレード」（10/29(土)・30(日)）

- ・全国から公募した 15 の神々によるパレード。今年は「イワナガヒメ」が登場。



【イワナガヒメ】妹のコノハナサクヤヒメとともに、ニギノミコトのもとに嫁いだと言われている神。しかし、ニギノミコトは、器量が悪いとイワナガヒメを親元に送り返し、以来、未永き幸せが込められたイワナガヒメを邪険にしたニギノミコトの子孫たちの寿命は、木の花のようにもろくはかないものになったと言われている。

- ・姉妹都市 橿原市（10/29(土)・30(日)）
- ・神武東征ゆかりの地 和歌山県那智勝浦町（10/29(土)）・・・初参加
- ・有縁交流都市 秋田県大仙市パレード（10/29(土)）

●神話ラッピングバスが初登場（10/29(土)・30(日)）

- ・神武天皇崩御 2600 年を記念して制作したラッピングバスが 3 台登場。



ラッピングバス（写真中央は「宮崎・福岡間」、写真左右は「宮崎・大分間」の高速バスとして運行）

2. 神武さま広場について

●神武東征をイメージしたプロジェクションマッピングを本市で初披露 (10/29(土)18時～、20時～ いずれも約7分間)

- 今年4月に開催された「檀原春の神武祭」で披露した神武東征プロジェクションマッピングを本市で初披露。投影場所となる宮崎山形屋新館の壁面に宮崎神宮の本殿が出現し、同本殿の屋根に本編映像が流れる演出としている。



神武東征プロジェクションマッピング (イメージ)



投影イメージ

●神武さま広場「県外神楽の披露」(10/29(土))

◆19時～【佐々部神楽】(広島県安芸高田市)・・・団体名：安芸高田神楽協議会佐々部神楽団

同団体は明治初期に設立され、昭和54年に県無形民俗文化財に指定。安芸高田市では、地区の氏神社ごとに22の神楽団が編成され、同神楽団は、毎年9月に行われる佐々部八幡神社例祭で奉納しているほか、県内外のイベント等に出演している。今回は「葛城山(かつらぎざん)」を披露。



◆19時30分～【麻生神楽】(大分県宇佐市)・・・団体名：郷土芸能保存会 麻生神楽

同団体は明治30年頃設立され、平成11年に市無形民俗文化財に指定。豊前岩戸神楽を継承し、当時は「いの子神楽」として活動。太平洋戦争後、神楽座員が激減したが、地元の青年団により昭和56年に保存会が設立され、名称を「麻生神楽」とし、現在は市内各神社での奉納を中心に年30回程度活動。今回は「御先(みさき)神楽」を披露。



●神武さま広場「観光PRブースの出展」(10/29(土))

日向市、宇佐市、和歌山市、那智勝浦町、檀原市

3. 宮崎の「神話」にかかるテレビ番組について

- 国生み神話から天孫降臨、神武東征(4月の神武東征キャンペーン等)などの宮崎の「神話」と「食」を組み合わせた1時間番組。
- 番組では、本市出身の元劇団四季団員でH28.2月公演のドラマティック古事記において「山幸彦」役を務めた坂元 健児氏が出演。

◆番組名：わがまま! 気まま! 旅気分

- 衛星放送 BSフジ(全国放送):平成28年11月19日(土)午前7時～7時55分 放映
 - 地上波放送(県内) テレビ宮崎・・・平成28年11月19日(土)午後(調整中) 放映
- ※その他、県外地上波放送(関西テレビ、九州各県)を予定(放送日時調整中)。

【問い合わせ】

宮崎市観光商工部観光戦略課
電話 21-1791